

下越中学校体育大会

* 数字は順位・敬称略

《陸上大会》

- 男子 -

▷110mハードル

近 聖太(宮前・2年)

記録 16秒07

▷走幅跳

野澤 和希(辰田新・3年)

記録 5 m56cm

▷走高跳

高井 和人(湯沢・3年)

記録 1 m45cm

▷三段跳

野澤 和希(辰田新・3年)

記録 11m66cm

~以上県大会に出場~

▷円盤投(県大会種目なし)

磯部 晃(上関・3年)

記録 31m91cm 大会新

女子

▷走幅跳

近 美里(辰田新・3年)

記録 4 m27cm

▷走高跳

山本 智夏(滝原・2年)

記録 1 m30cm

▷四種競技

安達ななえ(大石・3年)

記録 1,893点

~以上県大会に出場~



《各種大会》

- ▷軟式野球 県大会出場ならず
- ▷バスケットボール 県大会出場ならず
- ▷バレーボール 県大会出場ならず
- ▷ソフトテニス 県大会出場ならず
- ▷剣道 県大会出場ならず
- ▷柔道 男子団体 県大会出場
- 女子団体 県大会出場

男子個人

60kg級 加藤 聡(鮎谷・3年)

73kg級 高橋 慎(大石・3年)

73kg級 佐藤 朋典(安角・3年)

90kg超級 小池 一毅(下関・2年)

~以上県大会出場~

73kg級 加藤 裕一(鮎谷・2年)

女子個人

52kg級 須貝梨菜子(高田・3年)

57kg級 長谷川夏帆(下関・2年)

70kg級 佐藤 彩花(下関・3年)

70kg超級 近 千穂(上関・2年)

五十嵐 優(湯沢・1年)

~以上県大会出場~

暑さも吹き飛ばす盛り上がり！ 霧出大運動会

梅雨が明け、夏本番を迎えた七月十八日、土沢ふれあい自然の家(旧土沢小学校)で霧出大運動会が行われました。当日は霧出郷の住民約二百人が参加。チーム対抗リレーでは各集落の区長も激走し、会場を沸かせました。観客席からは「もつとはよ、走れ、走れ」と夏の暑さに負けないくらいの熱い歓声がグラウンドを包んでいました。

運動会には、夏休みを利用して関川村に遊びに来ていた元・国際ボランティア学生協会 I V U S A の高橋学さん(二十三歳・東京都)も参加。高橋さんは「子どもがたくさん参加していて楽しかったです。関川村に来たのは一年ぶりですが、とても嬉しいですよ」と喜んでいました。霧出大運動会は今回で三十八回目。子どもから大人まで、

一体となって地域を盛り上げている姿がとても頼もしく映りました。



目指せ！県大会優勝

村上市岩船郡野球連盟 下関クラブ

今年の4月から、村上市岩船郡野球連盟に下関クラブとして登録しました。

今までは、村の野球大会でしか活動していませんでしたが、関川村に連盟登録している野球チームが無く、周りからの後押しもあり、下関のメンバーを中心として立ち上げました。立ち上げるにあたり、村内・村外からの野球好きの人たちも集まり、大変活気づいています。今回出場した高松宮杯軟式野球大会の二部では、郡市・下越予選を勝ち進み県大会へ出場する事が出来ました。一回戦で上越地区代表の太平洋BCに延長9回の末、2対1で敗れてしまいましたが、今後の糧として次の大会では県大会優勝を目指して頑張ります。

地域の皆様の応援よろしくお願ひします。

下関クラブ代表 石田 幸夫

政宗、関川通る

元関小学校教頭

大滝 友和

伊達正宗が仙台ではなく米沢生まれ、ということを知る方は少ない。永禄十年（一五六七年）に誕生。天正十二年（一五八四年）十七歳で家督を相続。天正十九年、転封で岩出山城に移るまでの二十四年間を米沢で過ごした。

一 伊達氏と関川村

米沢時代の伊達氏は地理的

な関係から、越後、特に関川とのかわりが深かった。

政宗の曾祖父・種宗は、大里峠を開削。これによって米沢街道（米沢では越後街道）が貫通する。街道整備の目的はいくつかあった。

第一は、産物の交流の利便を図る経済的理由。米沢から米・青芋、越後から塩・魚など。第二は、越後・上杉氏との関係を密にする政治的理由。第三は、領地と隣接する越後・阿賀北との勢力争いのための軍事的理由。いずれも関川は重要な中継地であった。

二 政宗の小田原参陣

豊臣秀吉は天下統一を目指し、天正十七年（一五八九年）大軍で北条氏の小田原城を包囲した。しかし、秀吉の再三の参陣命令にも政宗は従わな

政宗は秀吉がいる小田原に参陣する。供をするのは片倉小十郎以下百騎ほど。政宗は大内から会津城に引き返す。さらに米沢城に立ち寄った後、小国通りから越後に入り信濃を経由して小田原に向かう。

百騎もの政宗の騎馬隊が米沢街道を駆け抜ける。急坂は

馬を引いたであろうが、その響きは迫力があつただろう。関川のどこをどのように通過したのかは知る由もないが、渡邊邸付近で人馬を休めたのかも知れない。

ここで気になることが二つある。

第一は、小田原参陣のとき、なぜ遠回りになる米沢街道經由の道を選んだのか。「治家記録」によると、大内（会津の南）から更に南下しようとしたが、

関東にある城はことごとく小田原の支配下にあるために伊達軍はそこを通れない、との報せがある。

ことから大迂回をすることになった。

第二は、大内から小田原までの経路をたどったか。会津城を五月九日に出発して米沢へ。米沢街道を通り、関川を経て黒川へ。次いで弥彦・直江津を経て信濃へ。須坂・上田・佐久から甲斐の韮崎・甲府を通り山中湖畔を抜けて六月五日に小田原到着。所要日数二十六日。ついでながら秀吉謁見のとき、政宗は髪を短く切りそろえ、白麻の陣羽織を着た死装束で現れたという逸話が残る。

随想リレー

77

先生から先生に



渡辺幸樹先生

（関川中学校 3年担任）

自分が中学生だった頃、どんなことがあつたかなあと思い出してみました。今から十八年前。私は中学三年生でした。世の中はバルセロナオリンピックで大盛り上がり。受験勉強とオリンピックの両方で熱い夏を過ごした記憶が忘れられません。「今まで生きてきた中で一番幸せです！」ってセリフ、知っていますか？知っている方は先輩ですね。「今まで生きてきた中で一番幸せです！」とまではいかないにしても、毎日の生活の中で「ああ、幸せだなあ」と感じられることは結構あります。例えば：

ポカポカお風呂 個人的にはバブを入れるのが好きなのですが、子どもが小さいので最近はいれていません。トホホ。

ホカホカごはん ごはんによく合うおかずといえれば何を思い浮かべますか？納豆？シャケ？焼き肉？卵かけごはん？

キンキンビール お酒はたしなむ程度ですが、暑い夏はガツンと冷えたビールがおいしいです。お酒は二十歳から！

ブンブンドライブ 聖籠町に住んでいます。通勤距離は多少ありますが、車の中で一人静かに過ごす時間は格別です。

ニコニコ笑顔 この職業に就いて、本当に良かったなあと思えるのは、やっぱり生徒たちの笑顔に会えることです。笑顔の数に出会えた分、自分も成長しているなあと感じられます。

ああ、幸せだなあ

9月1日号は、関川小学校の片平敏範先生にバトンタッチ！